

学校だより

# 千載一遇

第11号  
松城中学校  
発行 山里 望



# みんなで一緒に考えよう!

## 今、やるべきこと!!

学校が本格的に再開されて約50日が過ぎようとしています。学校では皆さんが新しい生活様式を取り入れて、できる限りコロナ発生前の日常に近づけるため皆で努力しているところですね。毎日蒸し暑い日が続いて、マスクを着用するのにも大変な状況ですが、エチケットやマナーが身につくとき、多くの生徒がしっかりと着用して登校する様子は、とても感心します。でも、熱中症や睡眠不足など体調管理にはくれぐれも注意が必要で、長い休みの間に体力や筋力がどの程度弱くなっているか自分なりに確認しながら、今を過ごすことが必要だと思えます。

### マスクについて……!

新しい生活様式の感染防止対策でまず一番目に出てくるのがエチケット。飛沫で感染するコロナウイルスですので、その飛沫を「飛ばさない」ことがエチケットの最大のポイントです。これは、誰でもできる相手に対するマナー、誰かがいやがることではない、人にされていやなこととは相手にもしないという集団生活の鉄則のようなものです。

いま、感染者がない状況が続いていて皆さんの日常は、平常を取り戻しつつあります。このことはとても喜ばしいことです。その一方危機感が少し薄れがちになっていませんか! 感染に対して神経質になりなさい、と言う意味ではなく、多くの



人が集まる中でエチケットやルールを守れていない状況を目にしたとき、誰かがいやな思いをしていないか、一人ひとりが互いに考えることができれば中学生として大きな学びの機会になると思えます。このことを学ぶ材料としてマスク着用を考えて見ましょう。蒸し暑くて、息苦しいことはみんな一緒です。そこで何か良い工夫がないか研究してみるのも良いと思います。もしかしら素晴らしいアイディアが生まれ、世界中の人に喜ばれるかも知れません!

## 夏休み返上!

### 暑さに負けるな

7月に入り、日差しの強さが増し、高い気温が日々続き夏到来を強くアピールする季節になりました。コロナ禍とは関係なく今まで同様にこの季節がやってきました。室内温と外気温の差で体調管理がより一層難しくなるのがこの季節です。このような気候から沖縄県の学校では長い夏休みをとって、涼をとる工夫の中で一日を計画的に過ごし自学・自習や体験活動をしながら過ごす習慣があります。

しかしながら、近年学校は冷房設備が整い、外気温の状況とは関係なく涼しい環境の中で過ごすことが出来るようになってきています。このことを踏まえると従来の夏休みをとる考え方は少し違った視点を持つことが必要です。

令和2年度の夏休みは、コロナによる学校休業の影響を受けて全国的に夏休み期間を短縮する動きがあり、沖縄県においても短縮することになっていきます。これは、休業中に実施できなかった授業が夏休みを返上して実施することで年間をとおして例年と同じように授業が出来るようにという意図があり、皆さんの学習の保障を考えた処置ということになります。

教室は、冷房設備が整っているのでも快適に学習することは可能ですが、外気は地球温暖化の影響を受けて高い状況が続いています。登下校時または、部活や体育の授業と高い外気温の中で過ごす機会が多くなるのが懸念され、熱中症のリスクが高まること予想されます。

熱中症など体調管理、地球温暖化の要因を踏まえた工コへの対応など、私たちの住む地球の未来を考えつつ今私たちができることを考えながら暑い夏を乗り切っていきたいと思います。

### 土曜授業参観、3学年PTA作業!ありがとうございました

去る6月27日土曜授業参観が実施されました。約100名の保護者が、本校へ足を運んで頂き、学校説明会、担任授業、学級保護者会に出席し、今年度の本校の教育活動推進に向けて共有を図ることができました。従来であれば、できるだけ多くの時間を確保しより理解を深める機会として実施されますが、集会や時間の制限を余儀なくされる中で保護者の皆様の本校へ寄せる思いを確認できる充実した授業参観となりました。今後力を合わせて子どもたちの大きな成長を期待し、支援して参りましょう。

また、7月4日には、3学年PTA作業が行われ、3年生は2週連続での土曜登校となりましたが、ほぼ全員が参加し、多くの保護者のご協力の中、運動場の草刈りを中心に環境整備活動が行われました。これまでに、環境整備担当職員を中心に草刈りや木々の剪定なども継続的に実施していましたが、沢山の人手に係ると短い時間で見違える様に整備されました。また、野球部の生徒も日頃お世話になっているグラウンドを一緒に整備するため参加し、感謝の心が育まれていることも確認することができました。ご協力ありがとうございました。